

8月の各種相談

※相談時間は正午～午後1時を除きます。
※「分室」は市役所本庁舎北側の建物です。

行政相談 人権市民相談課☎21-1414☎25-0160

- 8月14日(金)午前9時～正午
- 総合会館3階306会議室 ● 国、県、市の仕事

法律相談(弁護士) 人権市民相談課☎21-1414☎25-0160

- 8月6・13・27日(木)午後1時～4時20分
- 総合会館3階306会議室 ● 要予約で先着8人
- 法律全般

※調停・訴訟等係争中の事案についての相談はお受けできません。

行政書士相談 人権市民相談課☎21-1414☎25-0160

- 8月20日(木)午後1時10分～4時40分
- 総合会館3階306会議室 ● 要予約で先着6人
- 登記、相続、遺言、成年後見、債務整理、裁判所提出書類作成

不動産相談 人権市民相談課☎21-1414☎25-0160

- 8月6日(木)午前10時～正午(宅地建物取引士)
- 総合会館3階306会議室 ● 要予約で先着4人
- 不動産の購入、賃貸、明渡しなど

消費生活相談 人権市民相談課☎21-1414☎25-0160

- 平日(年末年始を除く)午前10時～午後3時30分
- 総合会館2階市消費生活センター
- 消費者契約上の問題や商品に対する苦情など

女性相談 人権市民相談課☎21-1416☎25-0160

- 8月10日(月)午前10時～午後3時
- 8月18日(火)午後1時～5時
- 8月28日(金)午前10時～午後3時
- 総合会館3階306会議室 ● 要予約で先着4人
- 女性の悩み、子育て、夫婦や異性のこと、自分のこと、夫や恋人からの暴力など

人権相談 人権市民相談課☎21-1416☎25-0160

- 8月20日(木)午前10時～午後3時
- 総合会館3階301会議室 ● 要予約で先着4人
- 8月5・12・19・26日(水)午前9時～午後4時
- さいたま地方法務局東松山支局☎22-0379
- 身の回りのさまざまな人権問題

税務相談 課税課☎21-1438☎23-2238

- 8月10日(月)午前10時～正午
- 総合会館3階302会議室 ● 国税・地方税
- 7日正午までに要予約で先着2人

こころの健康相談 健康推進課☎24-3921☎22-7435

- 8月6日(木)午前9時～11時 ● 保健センター
- 要予約で先着3人 ● 公認心理師による相談

内職相談 商工観光課☎21-1427☎23-7700

- 8月4・18・25日(火)午前10時～午後4時
- 分室1階打合せ室
- 内職の求人や求職、在宅ワークに関する相談

創業相談 商工観光課☎21-1427☎23-7700

- 8月4・18・25日(火)・12日(水)午後1時～5時
- 創業支援センター会議室2 ● 要予約
- 創業や創業して間もない経営全般

住宅相談(建築士) 住宅建築課☎21-1424☎24-8857

- 8月5日(水)午前10時～正午 ● 分室2階会議室1
- 前日正午までに要予約
- 建築士会、建築士事務所協会による住宅の建築、耐震等の相談

上下水道事業からのお知らせ

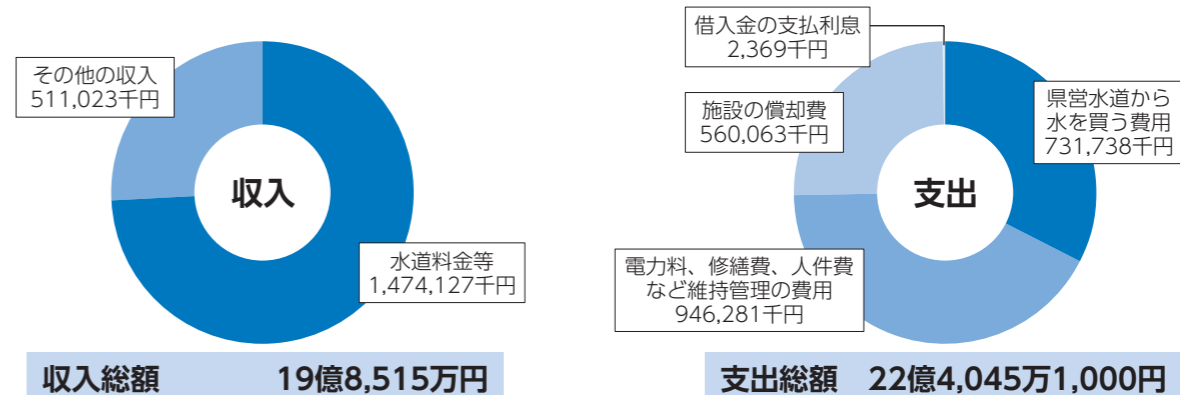
令和8年度東松山市水道事業予算の概要

1 業務の予定

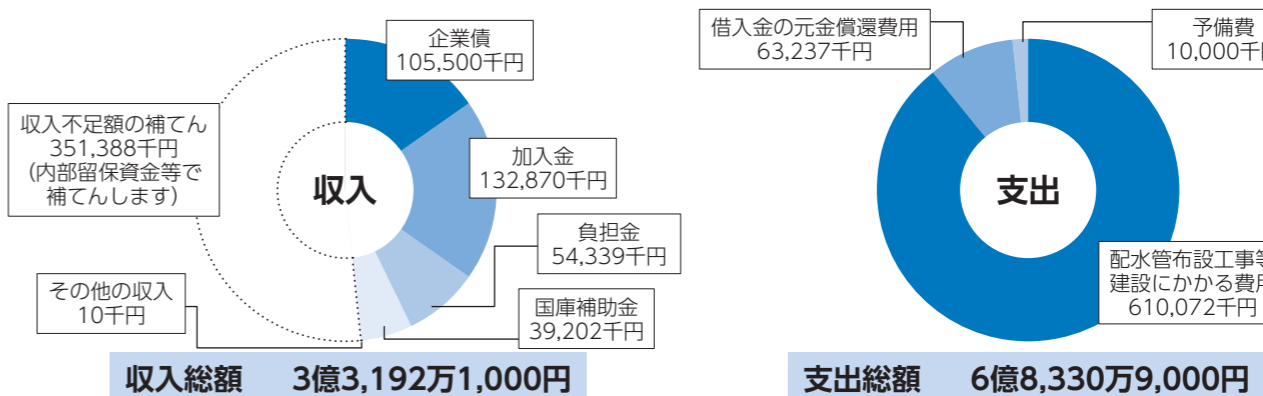
給水戸数	47,600戸
年間総給水量	11,180,000m ³
1日平均給水量	30,630m ³
浄配水場設備整備事業	配水場県水受水流量計等更新工事
老朽管更新事業	国道254号(石橋)配水管布設工事



2 「水道水」をお届けするための営業部門の予算



3 施設をつくるための建設部門の予算



水道施設の建設や老朽化した管路の更新には多額の費用が必要です。限られた予算の中で、引き続き施設等の適正管理を行います。



令和7年度水質検査結果

水道事業では、毎年水質検査を実施しています。令和7年度も、全ての検査項目において水道法に定める水質基準を満たしていました。水質検査計画や水質検査結果は、市HP、市役所1階市民情報コーナーと上下水道庁舎で確認できます。



文芸

俳句

青鷺の悠々と飛ぶ田んぼ道
螢火のゆらゆら揺れて遊歩道
風渡るスマホ頼りの遍路道
五月雨や悪夢の潜むレム睡眠
雑草とたたかふ夏ぞ篤農家
風薫る窓辺に校歌に筋トレに
一句目、鷺の中で最も大形の青鷺。その姿は涼しげだが広やかな水田があればこそ。二句目、闇夜を明滅しながら飛び交う螢は、神秘的かつ幻想的で魂を連想させる。三句目、今のお遍路さんは然も有りなん。お遍路の道連れがスマホとは何とも珍妙ではあるが。

短歌

堰下る流れは泡を巻き込みて
いよよ田植糸の支度整ふ
月山や羽黒山の名妹の
便りにありて我も旅人
青鷺が眼の前の池舞い降りる
幸運来たし努力よ実れ
躍動する水の勢いが伝わる一首目。下句は田植前の高揚感を伸びやかに表現されています。二首目は、妹の便りに記された名山が作者の心を旅へと誘う、味わい深い一首です。青鷺との出会いを吉兆として捉えた三首目。努力の成就を願う心が爽やかに伝わります。

川柳

実るまで愛情そそぐ夏野菜
爛漫の春を悩ます花粉症
雑踏に頭のサビがとけてゆく
ほめられてその気にさせるほめ言葉
もの忘れふえて一日さがしもの
心地よい風にまかせ春の道
選者吟「あたま出る初心の背中押してやる」

俳句・短歌・川柳の投稿先 俳句、短歌、川柳、作品中の難しい語には、ふりがなを付け、住所氏名ふりがなを記入し、〒355-8601松葉町1-1-58市広報広聴課へ郵送か持参。はがき等1枚に、複数の句や歌を投稿することが可能です。※投稿は市内在住者に限りません。